児童養護施設　フランシスコの町

フランシスコの町だより

第 62 号
令和 8 年 7 月 20 日発行
〒370-3511
高崎市金古町 830－3
TEL：027－373－1021
FAX：027－373－7739
https://www.francisco.or.jp/

SDGs GUNMA BUSINESS PRACTICE

「より家庭生活に近く…」

理事長　齊藤　明美

いよいよ梅雨に入ったようです。重く低い空に紫陽花の美しさが安らぎを与えてくれます。「社会福祉法人　フランシスコの町」ご支援者の皆様にはいつも子どもたちに暖かな心をお寄せくださり、心より感謝申し上げます。

さて、フランシスコの町では一般住宅をお借りして開設した第一号の「足門ホーム」を始め、去年新築した「金古ホーム」に続き、三軒目の小規模施設となる「こもれびホーム」を建設中です。自然に恵まれた環境で、子どもたちの、より家庭に近い小さな我が家として、少しずつではありますが完成に向けて建設中です。

しかし、建設会社の皆様も頑張ってくださっておりますが、今の世界情勢を鑑みて、思うような資材の調達が出来ず、それに伴いあらゆる備品や器具、建設材料の高騰もあり、当初の予定よりだいぶ遅れることとなりそうです。

夏休みには引っ越しかな?と楽しみにしていた子どもたちは少しがっかりのようです。でも、時間があることで建築会社の職員さんたちも、より丁寧に作業に当たってくださっていることでしょうし、子どもたちも引っ越しの準備に充分な時間が取れて、楽しみをより、長く持てることでしょう…。

先に完成した「足門ホーム」や「金古ホーム」に住んでいる子どもたちはまるで生まれ育った実家のように家庭生活を楽しんでいます。より家庭的にという行政や法人の思いが見えない形となって子どもたちの心に残っていきます。

フランシスコの町でもなるべく職員の異動の無いように、子どもと職員との愛着関係が築いていけるようにと施設長を始め職員一同で実行に移しております。また、住み慣れた本園での生活を続けていく子どもたちも今までの生活をより家庭的にと、自分たちのユニットの玄関まで靴を履いたままで進めますし、住み慣れた部屋や設備も使いやすく手を加え、居心地の良い自分の部屋として綺麗にしています。本園の正面玄関も使いやすく機能的になり、訪れる方をお迎えしております。

恒例の田植え六月十三日に行われ、「どろんこ遊び」を楽しみにしていた子どもたちも多い中、良いお天気に恵まれました。マリア様のお恵みがあったことと思います。

皆様には一年を通してフランシスコの町をお支え頂いていることが私たちの何よりの励みとなります。本当にありがとうございます。これから夏に向け、酷暑も心配されますが皆様にはお健やかにお過ごしくださいます様お祈り申し上げます。

感謝のうちに…

こもれびホーム開設

施設長　武井　望

皆様には日頃よりフランシスコの町にご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

前回の「町だより」でもお伝えしましたが、当施設は今年度に三つ目の地域小規模施設を開設することになりました。名前は「こもれびホーム」で、七月中に建物が完成、八月には本園の女子児童が職員と一緒に移動する予定です。

こもれびホームの開設にあたっては、土地の選定から難航し紆余曲折を経てようやく現在の土地に決定しました。建設についても様々な問題が発生しましたが、そのたびに樂設計事務所様、高橋建設様のお知恵をお借りしようやく建設にこぎつけました。樂設計事務所様、高橋建設様の並々ならぬご理解とご尽力に深く感謝いたします。

こもれびホームをはじめ、地域小規模施設で生活する子、さらには本園も含めた施設で生活する子どもたちが、安心安全な生活環境の中でのびやかに成長していくことを願っています。

子どもたちに安心安全な生活環境を提供するため、子どもたちの心身の健やかな成長を保障するために、何にもまして人材育成が重要であることはいうまでもありません。不適切な養育環境で多くの傷つき体験を背負った子どもたちです。一般家庭の子育ての延長では施設職員としての責務を果たせません。知識・技術・経験、それらの積み重ねによって形成される高い専門性が必要です。今年度は昨年度以上に新任研修に力を注いでいます。

また、先輩職員についても、外部講師をお招きするなどして被虐待児の特徴や愛着障害について学びを深めています。いずれ、私をはるかに凌駕する専門的知見をもって児童の養育方針・方法や施設全体の養育のあり方について提案できる職員が育つことを願っています。中途採用で児童養護も福祉も知らずにこの世界に入った私ではなく、日々子どもたちとともに生活し向き合っている職員たちがこの施設の養育を導くのが正しいあり方であると信じます。

もうすぐ夏休みです。子どもたちにとって、今年の夏が昨年と同様に思い出深いものとなるよう、職員一同力を合わせて支援に努めてまいります。

聖フランシスコがいつも傍らで私たちを支え励ましてくれることを信じつつ。

☆いろいろなイベント

施設対抗ドッジボール大会、
３位入賞おめでとう！

キッザニア招待！パティシエや
歯医者さんになったよ。

お相撲さんをみたよ！

お相撲さんがたくさん！エキサイティングでした。

田植えをしたよ

6 月 13 日に施設恒例事業の田植えをしました。
一つ一つ丁寧に手で植えていきます。

足を取られつつも…頑張りました！

最後は空いている田んぼで泥遊び☆どろんこになりました。おいしいお餅が出来るといいね。

お別れ会

3 月。施設を巣立ち、独り立ちする児童、家庭復帰する児童に対して卒園を祝う会を行いました。

また、年度末には退職する職員とお別れ会をしました。新しい職員との出会いもありました。

お茶の教室

アンカンミンカンの富所さんとお茶の先生がいらしてお茶の教室を開いてくれました。

令和 8 年度　苦情解決報告

（令和 8 年 1 月 31 日から令和 8 年 6 月末時点）

苦情・要望件数　７件（児童７件）

内容：施設設備１件、施設生活６件

　施設では提出された苦情、意見を月に 1 回（主に第 2 土曜日）、外部より第三者委員 2 名を招いて苦情解決委員会を開催し、対応を協議しています。結果を事務室前掲示板に張り出すとともに当事者には担当者から個別に伝え、苦情解決に当たっています。

（担当者：望月裕子）

令和 8 度　行事予定　（7 月～2 月）

7，8 月　夏休みレクリエーション
10 月　稲刈り
12 月　クリスマス会・餅つき
１月　どんど焼き参加

新任紹介

井上　忠さん

（いのうえ　ただし）

　令和8年5月から指導員として入職しました。以前は、放課後児童クラブの児童支援員として学童保育所で働いておりました。社会的養護に関する知識を深めていきたいと思い、フランシスコの町で勤務していた友人の紹介もあり、こちらの施設に入職しました。一緒に遊ぶ時には一緒に楽しみ、真面目に頑張るときは真面目に頑張る、そういったメリハリを持って入所している子どもたちと信頼関係を築いていけたらと思っています。至らない部分もまだまだたくさんありますが、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

加藤　飛揚さん

（かとう　ひょう）

　はじめまして。今年度からフランシスコの町の職員として働くことになりました。子どもたちと関わることに不安もありますが前向きに取り組んでいきたいと思っております。早速大きな課題にぶつかりながらも、自分なりに努力し、先輩方の力を借りながらこの３か月を過ごしてきました。これからも先輩方と子どもたちとの関わり方を学びつつ、子どもたちが安心して生活できる場を提供できるよう、努力していきたいと思います。

社会福祉法人　フランシスコの町

社会福祉事業区分　貸借対照表

令和 8年 3月31日現在

*児童養護施設　5-31　（単位：円）

資　産　の　部				負　債　の　部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	191,594,545	165,138,233	26,456,312	流動負債	13,487,052	9,204,050	4,283,002
現金預金	159,508,158	130,249,634	29,258,524	その他の未払金	6,586,342	5,204,084	1,382,258
未収金	27,661,521	30,694,910	△ 3,033,389	未払費用	120,000	332,500	△ 212,500
立替金	2,624,481	2,460,310	164,171	預り金	14,295	348,058	△ 333,763
前払金	590,804	643,356	△ 52,552	職員預り金	6,766,415	3,319,408	3,447,007
前払費用	1,209,581	1,090,023	119,558				
固定資産	491,720,751	511,038,243	△ 19,317,492	固定負債	3,218,168	2,879,336	338,832
基本財産	314,527,648	283,202,301	31,325,347	退職給付引当金	3,218,168	2,879,336	338,832
土地	59,446,564	47,294,464	12,152,100	負債の部合計	16,705,220	12,083,386	4,621,834
建物	255,081,084	235,907,837	19,173,247	純　資　産　の　部			
その他の固定資産	177,193,103	227,835,942	△ 50,642,839	基本金	80,939,522	80,939,522	0
建物	34,614,494	37,973,120	△ 3,358,626	基本金	80,939,522	80,939,522	0
構築物	14,967,374	13,773,975	1,193,399	国庫補助金等特別積立金	180,876,778	167,129,416	13,747,362
車輌運搬具	7,718,951	6,426,804	1,292,147	国庫補助金等特別積立金	180,876,778	167,129,416	13,747,362
器具及び備品	30,653,472	27,990,637	2,662,835	その他の積立金	79,861,883	138,437,893	△ 58,576,010
建物	223,330	249,873	△ 26,543	その他積立金	79,861,883	138,437,893	△ 58,576,010
建設仮勘定	5,830,000	0	5,830,000	次期繰越活動増減差額	324,931,893	277,586,259	47,345,634
退職給付引当資産	3,218,168	2,879,336	338,832	（うち当期活動増減差額）	△ 11,230,376	5,990,378	△ 17,220,754
その他の積立資産	79,861,883	138,437,893	△ 58,576,010				
その他固定資Ａ	105,430	88,490	16,940				
その他固定資産パソコンソフト	1	15,814	△ 15,813	純資産の部合計	666,610,076	664,093,090	2,516,986
資産の部合計	683,315,296	676,176,476	7,138,820	負債及び純資産の部合計	683,315,296	676,176,476	7,138,820

社会福祉事業区分　事業活動計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

*児童養護施設　5-31　（単位：円）

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収益			
児童福祉事業収益	340,341,109	356,998,400	△ 16,657,291
措置費収益	318,414,699	322,422,900	△ 4,008,201
その他の事業収益	21,926,410	34,575,500	△ 12,649,090
就労支援事業収益	5,593,317	4,467,299	1,126,018
B型事業収益	5,593,317	4,467,299	1,126,018
障害福祉サービス等事業収益	22,686,337	20,563,098	2,123,239
自立支援給付費収益	18,735,390	16,245,226	2,490,164
利用者負担金収益	3,331,079	3,827,872	△ 496,793
補足給付費収益	619,868	490,000	129,868
収益事業収益	3,672,423	4,313,501	△ 641,078
売店事業収益	3,672,423	4,313,501	△ 641,078
経常経費寄附金収益	6,085,942	5,282,012	803,930
雑収入	1,957,042	3,956,980	△ 1,999,938
雑収入	1,957,042	3,956,980	△ 1,999,938
サービス活動収益計(1)	380,336,170	395,581,290	△ 15,245,120
費用			
人件費	271,338,133	260,656,637	10,681,496
事業費	51,045,618	54,152,412	△ 3,106,794
事務費	27,155,654	22,521,659	4,633,995
就労支援事業費用	5,595,824	4,784,105	811,719
減価償却費	21,931,001	18,026,973	3,904,028
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 6,877,638	△ 4,553,176	△ 2,324,462
退職給与引戻入	494,936	447,920	47,016
その他の費用	68,303	90,960	△ 22,657
サービス活動費用計(2)	370,751,831	356,127,490	14,624,341
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	9,584,339	39,453,800	△ 29,869,461
サービス活動外増減の部			
収益			
受取利息配当金収益	397,885	111,572	286,313
サービス活動外収益計(4)	397,885	111,572	286,313
費用			
サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	397,885	111,572	286,313
経常増減差額(7)=(3)+(6)	9,982,224	39,565,372	△ 29,583,148
特別増減の部			
収益			
サービス区分間繰入金収益	2,468,000	2,323,000	145,000
その他の特別収益	68,303	79,008	△ 10,705
退職給付引当金戻入益	68,303	79,008	△ 10,705
特別収益計(8)	2,536,303	2,402,008	134,295
費用			
固定資産売却損・処分損	853,903	2	853,901
国庫補助金等特別積立金積立額	20,625,000	33,852,000	△ 13,227,000
サービス区分間繰入金費用	2,270,000	2,125,000	145,000
特別費用計(9)	23,748,903	35,977,002	△ 12,228,099
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△ 21,212,600	△ 33,574,994	12,362,394
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 11,230,376	5,990,378	△ 17,220,754
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	277,586,259	260,098,945	17,487,314
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	266,355,883	266,089,323	266,560
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	58,576,010	50,348,936	8,227,074
人件費積立取崩	5,000,000	5,000,000	0
施設積立金取崩額	53,576,010	45,348,936	8,227,074
その他の積立金積立額(16)	0	38,852,000	△ 38,852,000
施設整備積立金積立額	0	38,852,000	△ 38,852,000
基本金組入額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	324,931,893	277,586,259	47,345,634

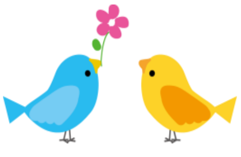
社会福祉事業区分　資金収支計算書

（自）令和 7年 4月 1日（至）令和 8年 3月31日

*児童養護施設　5-31　（単位：円）

勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)
事業活動による収支			
収入			
児童福祉事業収入	340,340,000	340,341,109	△ 1,109
措置費収入	318,413,000	318,414,699	△ 1,699
その他の事業収入	21,927,000	21,926,410	590
就労支援事業収入	4,800,000	5,593,317	△ 793,317
就労事業収入	4,800,000	5,593,317	△ 793,317
障害福祉サービス等事業収入	21,240,000	22,686,337	△ 1,446,337
自立支援給付費収入	17,600,000	18,735,390	△ 1,135,390
利用者負担金収入	3,160,000	3,331,079	△ 171,079
補足給付費収入	480,000	619,868	△ 139,868
収益事業収入	4,100,000	3,672,423	427,577
バザー事業収入	4,100,000	3,672,423	427,577
経常経費寄附金収入	5,360,000	6,085,942	△ 725,942
雑収入	2,000,000	1,893,242	106,758
受取利息配当金収入	302,889	397,885	△ 94,996
その他の収入	50,000	63,800	△ 13,800
雑収入	50,000	63,800	△ 13,800
事業活動収入計(1)	378,192,889	380,734,055	△ 2,541,166
支出			
人件費支出	273,492,000	271,425,934	2,066,066
事業費支出	54,810,000	51,045,618	3,764,382
事務費支出	28,072,000	27,172,594	899,406
就労支援事業支出	4,800,000	5,595,824	△ 795,824
就労支援事業販売原価支出	4,800,000	5,595,824	△ 795,824
事業活動支出計(2)	361,174,000	355,239,970	5,934,030
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	17,018,889	25,494,085	△ 8,475,196
施設整備等による収支			
収入			
施設整備等収入計(4)	0	0	0
支出			
固定資産取得支出	61,975,850	61,687,650	288,200
施設整備等支出計(5)	61,975,850	61,687,650	288,200
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 61,975,850	△ 61,687,650	△ 288,200
その他の活動による収支			
収入			
積立資産取崩収入	58,400,000	58,663,811	△ 263,811
人件費積立取崩	5,000,000	5,000,000	0
施設整備等積立取崩	53,400,000	53,576,010	△ 176,010
退職給付引当資産取崩収入	0	87,801	△ 87,801
サービス区分間繰入金収入	2,562,000	2,468,000	94,000
その他の活動収入計(7)	60,962,000	61,131,811	△ 169,811
支出			
積立資産支出	500,000	494,936	5,064
退職給付引当資産支出	500,000	494,936	5,064
サービス区分間繰入金支出	2,450,000	2,270,000	180,000
その他の活動支出計(8)	2,950,000	2,764,936	185,064
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	58,012,000	58,366,875	△ 354,875
予備費支出(10)	0	----------------	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	13,055,039	22,173,310	△ 9,118,271

前期末支払資金残高(12)	142,101,714	155,934,183	△ 13,832,469
当期末支払資金残高(11)+(12)	155,156,753	178,107,493	△ 22,950,740



皆様の善意に感謝いたします

（令和８年１月 31 日～令和８年６月末までに頂いたものについて）

※掲載に漏れがある可能性もございます。次回町だよりにて掲載させて戴きますので、ご遠慮なく連絡いただけます様お願い申し上げます。

☆高崎北警察署による
梅ジュースづくり体験☆

☆信栄商事様による清掃ボランティア☆

高橋さんによる手芸教室や読み聞かせや学習ボランティアに来てくださっている方など、たくさんのご支援、ありがとうございます☆紙面に限りがあり、全て載せきれず、申し訳ありません！

寄贈品を下さった方々（順不同、敬称略）

青山、高橋照夫、平井、反町彩子、ゆだ、櫻井、まるか食品、ダスカジャパンクァウテモック、須藤洋平、原田ガトーフェスタハラダ、その他匿名の方々、皆様、ありがとうございました。

寄付金を下さった方々（順不同、敬称略）

反町彩子・千江子・茂行、戸倉淳、大沢喜美代、岸奈々江、ハヤマヨシミ、その他匿名の方々、心より御礼申し上げます。

フランシスコの町では随時寄付・寄贈を受け付けています。寄贈品についてですが、衣料品やランドセルを含む文房具は子ども達の好みに合わせたものを購入させて頂いております。ご寄贈頂ける際には、電話でお問い合わせくださいますよう、お願い申し上げます。皆様の温かいご支援をお待ちしております。

～ご寄付金お振込先～

銀行：ゆうちょ銀行

振込先：００３８０－２－１７０９４

名義：フランシスコの町　友の会

「フランシスコの町奨学金」へ
ご協力のお願い

「フランシスコの町 奨学金」にご理解とご協力をお願い申し上げます。

奨学金お振込先

銀行：群馬銀行　金古支店

振込先：フ　０８１８１５４

名義：フランシスコの町　　奨学金

奨学金を下さった方々（順不同、敬称略）

令和８年１月 31 日～令和８年６月末まで

小嶋利恵子、鎌須賀弘一・弘子、
高崎オートディーラー株式会社、岡野浩子

編集後記

もうすぐフランシスコの町の三番目の小規模施設「こもれびホーム」が竣工されます。もともと居た家庭や地域から離された子どもたちが、「施設」ではなく一般家庭により近い地域での暮らしを送り、健やかに成長できるよう国は小規模での子育て環境を推進してきました。ハード面と同時に課題になるのは職員の人材育成です。子どもたちの安心と安全を保障していけるよう職員一同、これからも学び続けていきたいと思います！ (I)